

水の源

MIZU NO MINAMOTO

48
2020
Spring



巻頭インタビュー

水源の里へ思いを馳せる

古民家は神の住まい

茅葺職人転じて茅葺ホテルオーナーに

茅葺職人 西尾 晴夫さん

体験レポート

集落内高低差400m

天空の古民家ホテル

ウォークルポ

持続可能な地域振興に向けて

～ダムカレーからスタートする地域活性化策～

愛知県北設楽郡設楽町

首長リレー連載

佐賀県多久市 横尾俊彦市長

水源の里のうまいもん

エアリーフルーツ 山梨県山梨市

古民家は神の住まい 茅葺職人転じて茅葺ホテルオーナーに

茅葺職人

西尾 晴夫 さん

人生には運命的な出会いが何度かある。その出会いに気づいてその後の人生を変える人、漫然とその出会いを見過ごしてしまう人。今回インタビューした西尾さんは典型的な前者。彼にとっての運命的な出会いは「茅葺屋根」。京都・美山で修業に勤しみやがてイギリスで腕を磨く機会を得る。帰国後、茅葺の古民家を改修して一棟貸しのホテル業を始め大きな支持を得るまでになった。その道のりをお伺いしよう。

——茅葺職人を目指された経過を教えてください

大学卒業まであと2か月となったころ、求人誌の「茅葺職人募集」の文字に目が留まりました。「茅葺」という漢字が読めず辞典で調べたくらい新鮮な出会いでした。茅葺職人が何をするのかもよく知らず建設会社を受験。職人への扉が開きました。先輩の職人からは「君がすぐに辞めるようなことがあれば、都会の人はだめだ」というレッテルが貼られてしまう。せめて5年間は頑張してほしい」と激励を受けました。茅葺職人を目指すという決断に周囲は猛反対。逆風の中での船出でした。

現場に入って1月で「辞めたい」と思うようになりました。まず、大学時代バスケットボールで鍛えて自信があった体力面で限界を感じます。また親方の「技は見て盗むもの」という指導方針にも戸惑いました。現場は「キツイ、キタナイ、キケン」の3Kに加えて、煤で真っクロになるKを加えて4Kの過酷なもの。茅葺の仕事がない冬場は、自分の軽トラックを使って「焼き芋販売」までして生活を支えました。それでも辞めなかったのは、兄弟子の言葉と周囲の反対を押し切って就いた仕事への愛着と意地だったと思います。

——イギリスへ茅葺職人の修行に出向かれています

海外にも茅葺職人という仕事が存在することを知りました。図書館に足繁く通ううちイギリスにも茅葺家屋があることを知ります。早速、イギリスの茅葺職人約40人に手紙を書いて弟子入りを申し出ました。反応は1通、クリスさんという親方から返事が届きます。受

け入れるとの返事をいただきました。

受け入れ先が決まっても渡英する資金がありません。そんな折、たまたま入店したハンバーガーショップで「地球留学生制度」を知ります。それは、そのショップを全国にチェーン展開する会社の社長が若いころ単身渡米しビジネスモデルを学んだという自らの体験から、志ある若者の留学を支援する制度でした。早速、作業着姿に地下足袋をはき茅葺の材料を新聞紙に包んで東京でのプレゼンテーションに臨みました。

チェーン店の社長自らが審査員を務める中、自分が全国で3人しかいない20歳代の職人であること、イギリスの茅葺文化は衰えるどころか人材育成の学校まであること、日本の茅葺文化を後世に伝えるためにもぜひイギリスで学んでみたい、など熱く訴えました。そして2万人を超える応募者の中から選ばれ、晴れてイギリスに渡る夢が叶ったのです。

——古民家ホテルの発想はどこから芽生えましたか？

イギリス留学で学んだことは2つ。1つ目は、言葉や文化は異なっても技術の原点は同じということ。イギリスでの初めての作業体験で、日本で身につけた茅葺の技術は十分に通用したのです。これには感動を覚えました。もう1つはイギリスと日本の家屋の価値の違い。日本では新築の建物が資産価値の頂点で、年を経るに従って価値が下がる、減点主義の評価です。ところがイギリスでは、古い建物に手を加え住みやすくするための投資を重ねた古民家ほど価値が上がっていく。いわば加点方式の評価でした。

イギリス人にとって茅葺の古民家はステイタスで、憧れの的。誰もが容易に手にすることはできません。日本の古民家もイギリスと同じ発想で活用することができないか？これが古民家ホテル展開の原点となりました。

古民家を購入しようとしても銀行の融資を受けることはできません。つまり日本の古民家は資産価値がないからお金を貸してくれないのです。それなら逆転の発想で、投資をして利益を生むスタイルに甦らせれば資産価値は増し、融資の対象となりえるのでは？と考えました。

——古民家ホテルの将来は？

2011年、住んでいた古民家を実験的に1棟貸しのホテルとして営業を開始しました。農村ビジネスとして需要があると確信、順次増築し現在4棟を運営しています。利用は日本人が8割、外国人が2割という状況。3世代家

族での記念日旅行や会社の同僚、女子会などが需要の中心です。

ただ、ホテル業の展開とともに、茅葺職人として現場に立つことは少なくなってきました。若い職人の育成も進み現在4人の弟子がいます。今後は彼らが技術を発揮できる現場（茅葺の古民家）を確保することが私の仕事と感じています。そして何よりも、日本の古民家を残すことで、その優秀性を将来に伝えていくこと。

古民家は茅や木材、壁も土や藁などで建築されています。つまり太陽と水があれば永遠に地球上からなくなるものを使い、人間の長年の知恵と技術を形にしたものが古民家だと感じています。イギリス留学をした際クリスさんに「茅葺技術は人類共通で、世界最古の技術。その伝承者として自信を持ちなさい」と言われ、古民家はサステナブルな「神の宿」なのだと考えるようになりました。

【聞き手・永井 晃】



茅葺古民家や西尾氏の経歴については著書「私は、なぜ茅葺職人になったのか」をご参照ください



西尾氏が手掛ける一棟貸し宿泊施設のうちの1つ「美十八（みとや）」。農村の雰囲気そのまま感じられる造りだ。問い合わせは

「美山FUTON&BREAKFAST」
住所：京都府南丹市美山町島狐岩52
TEL：0771-75-5125



集落内高低差400m 天空の古民家ホテル



前号の巻頭インタビューで取り上げた東洋文化研究者アレックス・カーさん。彼が日本全国を旅するなかで出会い、最も愛してやまない場所が徳島県三好市の東祖谷だ。「ここで仙人になる！」との決意を彼にさせた祖谷の魅力とは？ あわせて「籠庵」など古民家改修による農村民泊の体験をレポートする。

徳島と聞けば思い出す

筆者が訪れた「籠庵」のある三好市は、平成18年に三野町、池田町、井川町、山城町、西・東祖谷山村の6町村が合併して、現在の姿となった。昭和30年代生まれの筆者の世代が徳島県池田と聞くと、

甲子園を沸かせた「さわやかイレブン」池田高校の大活躍が思い浮かぶ。池田高校が出場するまでの高校野球は、走者が出ればバントで送り、ワンヒットで得点に結びつける形が主流だった。これに対して、池田高校の野球はどんな局面でもヒッティングを徹底。その

結果、打球は面白いように内野手の間を抜け、得点を重ねることに。しかも初出場で部員は11人、結果は準優勝。漫画でもなかなか描けないようなドリームを実現し、池田旋風を甲子園に巻き起こしたのだった。



市の中心から約2時間

三好市は市域面積は721㎡と広大で、合併時の人口が約3万4千人。現在は約2万5千人にまで減少している。アレックス・カー氏が魅了された「籠庵」がある東祖谷地区は三好市の中でも減少が著しく、合併時の約8千人から昨年末で1千2百人となった。子どもの減少に伴い幼稚園・小中学校も数を減らし

た。現在、既に幼稚園はなく、小学校は5校を平成24年に1校に統合。全校児童は30人。中学校は昭和45年に4校を1校に統合。全校生徒14人。地域の将来を考えると課題は大きいと言わざるを得ない。

古民家改修で宿泊業を展開している落合集落は、関西からは淡路島経由で、四国に渡り、さらに徳島道の井川・池田インターで下車。ここが旧池田町で現在の三好市の

中心部だ。インターから国道192号に乗り換え愛媛県方面に西進。そこから国道32号で高知方面に向かう。かずら橋で有名な大歩危から県道32号に乗り換えて東進。さらに、国道439号に乗り継ぎ剣山方面に東進。つづら折れの細い道で対向車と出会う度に肝を冷やしながら走る約1時間余り。落合集落に到着したのは、インターを下車してから約2時間半後だった。



落ち武者伝説の落合集落

住めば都という言葉があるが、ここは当たらないというのが偽らざる第一印象だ。これまで本誌の取材で、全国の秘境を訪ね歩いてきた。秘境・辺境には相当の免疫力を身につけたと思っていたが、祖谷の景観は、別格だった。というのも、従来の水源の里集落の概念は、平面的な距離感。いわゆる人里離れた集落というのが大多数。ところが、ここ落合集落の秘境たるゆえんは圧倒的な高低差にある。集落は「三好市東祖谷山村落合重要伝統的建造物群保存地区」に指定される、東西約750m、南北約850mの小さな村。にもかかわらず集落内高低差は、なんと約400m。

一番下の家から一番上の家まででは約300mもある。口で言うのは容易いが、これを実際の生活に当てはめてみるといかに過酷な生活環境であるかを感じていただけるはず。例えば標高820mの集落で一番高いところにお住まいのおばあさんが、標高550mの郵便局に年金を受け取りに行く。標高差は270m。舗装された林道は大きくうねり、歩く距離が長くなり過ぎる。勢い道幅約60cmの急峻な里道を降りることを選択せざるを得ない。下りに要する時間は約30分、上りは1時間の道のりだ。印鑑や通帳など、忘れ物でもした日には、どれだけの後悔が待っていることか…。年金を受け取り、近くの商店で買い物をして家路に向かう。こんな日

常的な活動に要する時間がなんと2時間半。これはちょっとした登山だ。しかも晴れの日ばかりではない。雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日もあるのだから。もちろん現在は自動車がある。とはいえ子どもや高齢者など移動手段を持たない人々には可能性はゼロではない。源平合戦の最後の攻防「壇ノ浦」で平家が滅亡。残党が源氏の追討を恐れ山中に逃亡し身を隠したとされる「平家の落ち武者伝説」。まぎれもなくここ落合集落もその伝説が残る村だ。1185年に鎌倉幕府が開かれ今日まで835年。平家にとって源氏の討伐はそれほど恐ろしいものであったのかと改めて思いをはせることとなった。



至福の時間を求めて

いよいよ古民家宿への投宿。アレックス氏が祖谷で最初に出会ったのは、釣井集落。そこに祖谷での古民家改修第1号の宿泊棟「籠庵」がある。今回我々が投宿したのは釣井よりさらに奥まった高地にある落合集落。宿泊できる古民家は現在8棟あり、すべて1棟貸しとなっている。高い場所にあるものから「浮生（ふしょう）」、「天一（てんいつほう）」、「談山（たんざん）」、「蒼天（そうてん）」、「雲外（うんがい）」、「悠居（ゆうきょ）」、「晴耕（せいこう）」、「雨読（うどく）」とそれぞれに名前がある。全てが茅葺で壁や外観の印象も同じトーンで統一。集落の景観に配慮した造りとなっている。建物は

三好市が所有から借り受け、運営は『株式会社ちいおりアライアンス』が代行する形式だ。ただし、指定管理料は市から会社へは一切支払われていない。専従で3人の運営スタッフを雇いながらも、会社全体の収益によって、管理経費や建物の使用料を逆に市に支払うことのできるだけの体力を持っている。つまり農村ビジネスとして、しっかり成立しているのだ。かつて、空き家を活用した地域振興の究極のモデルとして、兵庫県篠山市の丸山集落や今回の落合集落などを研究し、筆者の自治体でも導入できないかを検討したことがある。その際は様々な課題があり実現には至らなかったものの、改めて持続可能集落づくりのモデルとして、同様の取り組みが全国に広

がることに期待をしたい。落合集落では、年間2,000人の訪問者を受け入れている。当初はアレックス氏の影響もあって外国人の利用が多かったそうだが、今では6割から7割を日本人観光客が占める。料金は建物の規模によって若干の違いがある。投宿した「雲外」で1人15,400円（※）。食事は別だから決してお安い料金設定ではない。しかし、刻一刻と変化する雄大な稜線。静かに流れていく時間と渡る風。田舎で生活する筆者をして「贅沢」と感じるのだから、日々、都会の喧騒に身を置く人間であるならば、この贅沢こそが至福であることは疑う余地もない。

【文・永井 晃】

（※）2020年1月現在

持続可能な 地域振興に向けて ～ダムカレーからスタートする 地域活性化策～



したらちょう
設楽町 愛知県北設楽郡

愛知県北設楽郡設楽町。人口約4,700人、豊かな自然や独自の歴史・文化等をいかにして観光振興に活かすかを模索する、典型的な中山間地域のひとつ。その設楽町で昨年末から提供され始めた「したらダムカレー」について取材した。

陶磁器製のダム堤体模型

事前にサイトで下調べをすると、「したらダムカレー」は設楽町内の飲食店7店舗で提供されていて、店舗ごとに工夫を凝らしたオリジナ

ルカレーとなっているようだが、まずは、サイトでは7店舗のうち最初に紹介されていた「みるく」を目指した。ちょうどお昼時だったこともあり、開放的な空間が広がる店内は、ランチを楽しむ地域住

民らしき客でにぎわっていた。店が落ち着いた頃合いを見計らって、店長の後藤謙太さんに話をうかがった。

「設楽ダムの堤高129メートルにちなんで、昨年12月9日から販売を開始しました。当店では、町内産の鹿肉を使ったヒレカツ、町内産の野菜、“とましーなちゃん”を型どったハッシュドポテトをトッピングしています」

「とましーなちゃん」とは設楽町マスコットキャラクターで、「したらダムカレー研究会」の中でこのキャラクターをデザインした野菜抜型が欲しいとの意見が出たのを受けて、メンバーの一人が抜型を開発したそう。また「したらダムカレー」の大きな特徴である、ダム堤体模型と皿がセットになったオリジナルの器も同研究会で出たアイデアとのこと。このカレーの反響について尋ねるとー

「店内でメニューを見て注文されるお客さんはほとんどいらっしやなくて、ダムカレーを目的に来られる個人やグループのお客さんが多いですね。ダム堤体模型でごはんとかレーを分けるスタイルが



“とましーなちゃん”がトッピングされた「みるく」のダムカレー



「したらダムカレー」誕生について話す後藤さん

珍しいらしく、ダム堤体模型と皿を譲ってほしいというお客さんも何人かおられました」

なるほど、「日本ダムカレー協会」のサイトで見たダムカレーの多くは、カレーを“堰き止める”ためにごはんをダムの形状にする必要があったが、「したらダムカレー」はダム堤体模型を用いることでそうした制約が軽減され、表現の幅が広がったのだ。そして、ダムカレー専門のサイトがあるくらいだからダムカレー愛好家は少なくなく、ユニークなダムカレーはすぐにチェックの対象になるのだろう。

続いて訪れたのは「レストランやまが山河」。昭和世代には懐かしい、ドライブインを彷彿とさせる店内はゆったり広々としている。ダムカレーの反響について店長の関谷昌幸さんにうかがった。

「グループで来て注文されるお客さんもおられますが、ツアー商品を企画される旅行会社の視察やダム工事見学などで来られる団体の客が多いですね」

なんでも、設楽町の観光資源のひとつである森林鉄道の遺構や森林軌道敷跡を巡ったり、設楽ダム工事や付け替え道路工事の現場を見学したりするツアーが企画され、人気を博しているらしい。続いてダムカレーへの工夫について尋ねるとー

「ダム堤体模型の下流側に、ウィンナーとポテトを使って、ダム湖に架かる橋梁を表現しました。また設楽町の山々を鶏の唐揚げで、山肌の木々をブロッコリーでそれぞれイメージしています」と説明してくれた。

したらダムカレープロジェクト

したらダムカレー研究会の中で検討されてきた「したらダムカレープロジェクト」について、また、ダムや付け替え道路の工事の見学ツアーについて話を聞こうと、翌日、設楽町役場を訪れ、企画ダム対策課の関谷恭さんと同町観光協会の遠山美由紀さんに対応いただいた。

「2026年度の完成を目指し建設が進められる設楽ダムを建設段階から活用して“水源のまち”設楽町を多くの人に知っていただき、地域の振興につなげる取り組みができないかと話し合っていくなかで、商工会の飲食部会からダムカレーの案が出されました。その後、町内飲食店有志らが中心となり

「したらダムカレー研究会」が発足。意見交換を重ねるなかで、いろいろなアイデアが出され具体化してきています」

関谷さんの説明を聞きながら、ずっと気になっていたことを思い出した。まだ、ダムは無いのだ。サイトで事前調査したかぎりでは、他のほとんどのダムカレーは実在するダムをモチーフに考案されている。ダムが実在すれば、その大きさやフォルムの美しさ、放水の雄大さを求めて観光客が訪れるから、ダムカレーも知ってもらえる。しかし設楽ダムの場合、その姿を実際に目にすることができるのは6年後になるのだ。

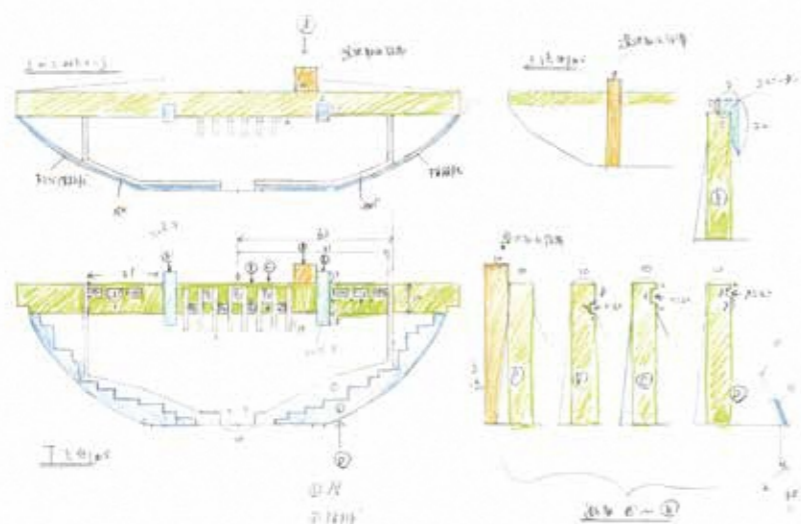
「したらダムカレー」の大きな特徴であるダム堤体模型にしても、カレーとごはんを仕切る陶磁器製の模型を作ることまではアイデア



ダム堤体の横に橋を表現した「レストラン山河」のダムカレー



7店舗の「したらダムカレー」を紹介するリーフレット



「したらダムカレー研究会」で作成したダム堤体模型の設計図



設計図を基にした試作品



完成した、ダム堤体模型と皿のセット

がまとまったものの、実物がないだけにその模型や皿のデザインには非常に苦労しました。また、来訪者に完成後の設楽ダムをイメージしてもらうためにはどうしたらいいか検討を重ねました。そうした苦労が多い分だけ、関わった人たちの意識は強くなっているように感じています」

ダムの完成までの期間が長いことから、ダムやダムカレーへの関心をいかにキープしていくかの方策についても話し合われているそうだ。昨年12月9日にスタートした際には、各店舗先着50人に「とましゃちゃん」オリジナル缶バッジをプレゼントする企画を実施、地元を中心に多くの人に足を運んでもらえた。来年度は7店舗すべてのダムカレーを食べるスタンプラリーを実施予定で、賞品の目玉としてダムカレーファンから問い合わせが多い「ダム堤体模型と皿の

セット」を考えているそうだ。

インフラツーリズム

もうひとつ気になっていたのが、レストラン山河で聞いた、森林軌道敷跡やダム工事現場を見学するツアー。これについては観光協会の遠山さんが説明してくれた。

「森林鉄道は、50年ほど前に廃止された豊橋鉄道の旧田口線“三河田口駅”や“田峰駅”から延びていた鉄道で、設楽町内の御料林から切り出された木材を運搬するために、当時の皇室林野管理局によって敷設されていました。この森林軌道敷跡をはじめ旧田口線の遺構をめぐるバスツアーを豊橋鉄道が企画、定期的に行われています」

設楽ダム建設工事に伴ってこれらの遺構の一部が水没することから、今のうちに目に焼き付けておこうとツアーに参加する鉄道ファンも多いという。昨年9月のツアー

では行程に「ダム工事現場見学」が加わり、今後はさらに、ツアーの昼食をダムカレーにする案も検討されているようだ。

「ダム工事現場見学については、観光協会でも見学体験を実施しています。現段階では、誘客促進のために作成した旅行商品ではなくて、ダム工事や付け替え道路工事の現場を見て理解を深めていただくことを目的としているので、1時間～1時間半程度の無料見学体験会となっています。しかし今後、ダム工事の本格化に伴い、“インフラツーリズム”の需要も高まってくるのが予想されるので、ダムカレーも含めた地域振興に繋がるツアー造成を検討していきたいと考えています」

「インフラツーリズム」とは、インフラストラクチャーとツーリズムの造語で、橋やダム、下水道などの施設を見たり体験したりすること。

「見学者にとっては、普段は見ることのできない工事現場や施設の内部を見られて、防災や治水、交通システムなどを学べるという魅力があります。一方、行政側にとっては、国や地方自治体が管理して



観光協会が実施している現場見学体験のチラシ。平日限定で、1か月前の予約が必要。



現場見学体験では、工事を管理する「国土交通省中部地方整備局 設楽ダム工事事務所」の担当者による詳しい解説がある



いる道路や橋、トンネル、ダムなどの施設を観光資源として活用することで地域経済の活性化につながられるという利点があります」

遠山さんの指摘どおり、国土交通省では16年にインフラツーリズムを紹介するポータルサイトを開設、情報発信に力を入れている。19年には「インフラツーリズム魅力増進プロジェクト」として社会実験を実施するモデル地区5か所を選定しているが、その5か所は宮城県大崎市の「鳴子ダム」、群馬県長野原町の「ハッ場ダム」、京都府宇治市の「天ヶ瀬ダム」、愛媛県今治市の「来島海峡大橋ほか」、鹿児島県さつま町の「鶴田ダム」となっており、ダムへの期待の大きさがうかがえる。

「設楽ダムの場合、26年度の完成を目指し建設が進められている段階なので、インフラツーリズムの概念に当てはまるのかどうか分かりませんが、設楽ダムカレープロジェクトとしては、ダムに関連す

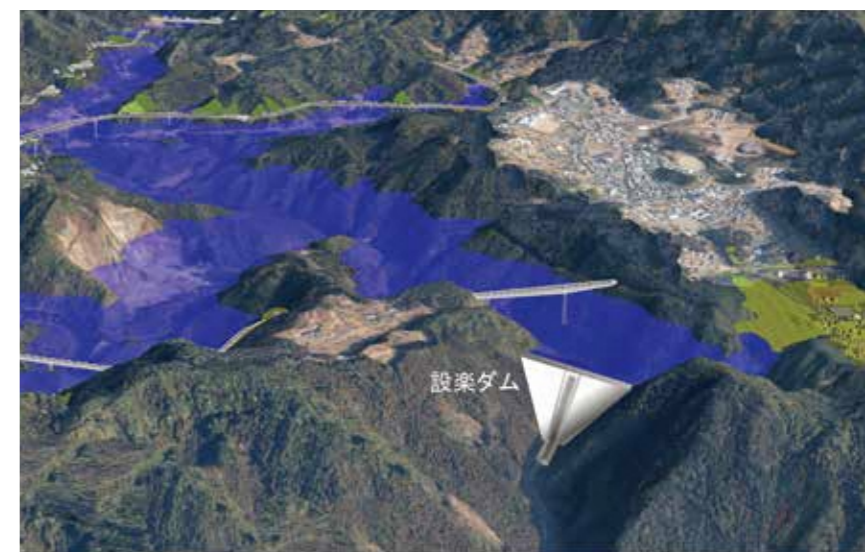
る様々な可能性を視野に入れ、観光協会とも連携しながら“完成までの工程を活用した地域振興策”を模索していきたいと考えています」

設楽ダムカレープロジェクトの事務局を預かる関谷さんの言葉からは強い決意が伝わってくるものの、その口調には特段、気負いが感じられることもない。思い起

こしてみると、「みるく」の後藤さんにしても「レストラン山河」の関谷さんにしても、「地域振興のために頑張っているんだ!」といったような大袈裟な主張は感じられず、「そんなに

特別なことをしているわけじゃない」くらいの淡々とした応対であった。強い意識を前面に押し出したリーダーシップやパフォーマンスではなくて、スロー&ステディーで理解者・協力者を広げていく……。持続可能な地域振興には、そうしたスタンスが必要なのかもしれない。

【文・竹市直彦】



設楽ダムの完成予想図（出典：設楽ダム工事事務所）

設楽町はこんなまち



愛知県北東部に位置する、人口4,718人、面積273.94平方キロメートルの町。町域の約9割を山林が占め、豊川、矢作川、天竜川の三大水系の水源地となっている。1,000メートル級の山々に囲まれており、県内最大級の規模を誇る「きららの森」(段戸裏谷原生林)の景観は、水源地のシンボルの一つ。国指定無形民俗文化財「田峯田楽」「花祭」をはじめ参候祭、念仏踊り、棒の手など伝統芸能が地域住民によって受け継がれている。令和8年に完成する設楽ダムを素材に、ダムカレーの販売やダム工事現場見学ツアーの実施など新たな地域観光を展開している。



佐賀県・多久市
よこおとしひこ
横尾俊彦 市長

MIZUのおはなし

首長になっていなかったら、もしかしたら世界の水問題に関する国際機関でミッション追求していたかもしれません。世界を救うために。

水は生命の源です。生命を生み、育み、成長を促し支える。水があればこそその生命です。

私たち人間の生命活動は、身体の50~70%ともいわれる量の水分で支えられています。喉に渇きがあれば水を求め、適量の良質な水分がなければ体調も崩れて病気になります。私たちの脊柱管には、全身の活動と関係する神経の束が浮かんでおり、水分が一時的に失われると、局所的に拘束を誘発し、そこに関係する部位に麻痺が生じます。ここにも水分が不可欠という警鐘が響きます。

事程左様に、水はまさに不可欠なのです。

水の大切さを忘れずに後世に繋ぐしきたりがどこにもあるそうです。

水の貴重さを痛感した先人たちは、例えば水の神様として水源を大切にしました。

多久市でも「八竜さん」として親しみ崇められる場所があります。市長就任後に水道事業説明を受けた折、そのことを知りました。水の大切さを祀る祭事があると聞き、その八竜さんを祀る地区の行事に参加させてもらいました。和やかな懇談に市長も来るからと気合い

も入った様子でした。輪に入っただけで最もお伝えしたかったのは、「この地の先人先輩諸氏の御蔭で清らかな水の源が守られていること」への感謝です。

この日に先駆けて、地元の人々と水道課職員が水源地、最初の水の流れになる地点周囲の草刈りや清掃を毎年行ってくださっています。連綿と続くこの伝統には、歴史を超えてつながる感謝と崇敬の心が込められています。

世界を俯瞰すれば、数十年後に水戦争になりかねない状況も潜在しているという評価もあるようです。もちろん、今すぐの危機ではないとしても、異常気象や樹木伐採など、地球の緑の空間は減り、日照りに弱い土地と化しています。砂漠化です。

さらに世界の医療や衛生事情を凝視すれば、生命に必要な清らかな水の確保がままならないため、幼くして失われる生命も後を絶たず、母子ともに苦難を脱しきれずにいるのです。あのアフガニスタンで献身的に活動をされた中村哲医師も、もともとは医療活動での貢献でしたが、より多くの人々が必要をしているのは清らかで安全な水だと悟り、灌漑にも資する水路づくりや、衛生的で安全な水確保にエネルギーを注がれました。

それほど水は重要です。

再度、国内に目を向ければ、その清らかな水の源の地域は、人口



減少、過疎化の課題を抱え、集落機能の維持も厳しいという現場があちこちに散見される事態になっています。

これはすなわち過疎地域活性化の課題と通じます。霞が関の会議室で何時間も議論を重ねるのも大切ですが、「できるなら、過疎地域のどまんなかで会議をして考えてほしい。しかもその際に、過疎地域には公的交通手段で来てほしい。不便さ等の生活実態を体験して熟慮してほしい」とは過疎地域の声のひとつです。それですぐに解決策が出る訳ではないにしても、いかに厳しい事情が潜んでいるかを熟知し検討研究してほしいという願いなのです。

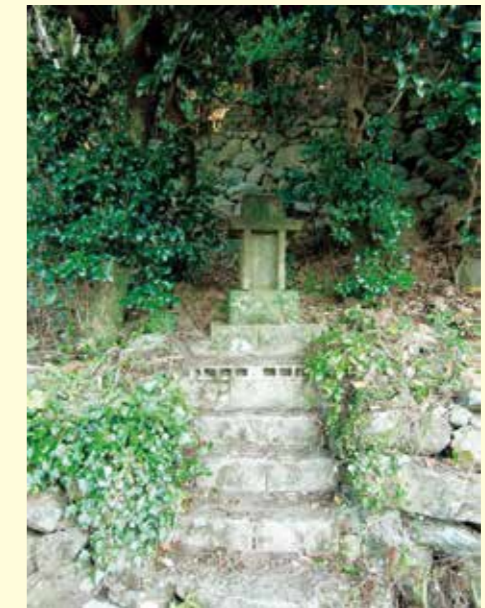
そんな努力の姿勢と実行が、どれほど人々を勇気づけるか。そこまでやるかの真剣さが共鳴を呼び、そして未来を見つめたいという叫びに応えうものになるのです。

日本列島は比較的急峻な山々があり、そのおかげで清らかな潺（せせらぎ）もあります。美しい光景や眩しいばかりの新緑の光が、そこには輝きます。そんな郷土の風景も未来につないで、後世の人々に伝えたいものです。

そのためにも、世界の生命のためにも、美しく、清らかな、水と水源の里を、守り、育み、伝えていきたいものです。



八幡岳中腹から見た西多久全景



水の神様を祀る祠



八大龍王の石碑。八竜さんとして親しまれている



完熟の美味しさをフリーズドライ!

エアリーフルーツ

(3種ギフトセット)

3,898円(税込)



山梨市

甲府盆地東部に位置し、市の面積289.80km²のうち約8割を森林が占める。秩父多摩甲斐国立公園内に広がる西沢渓谷では、「日本の滝百選」にも選ばれた名瀑・七ツ釜五段の滝を筆頭に、様々な滝が渓谷美を織りなす。また、笛吹川とその支流の河川がもたらす肥沃な土地の恩恵を受け、なだらかな斜面や平地には桃・ぶどうの美しい果樹園が広がり、県内有数の生産量を誇っている。



Takano Farm(タカノファーム)

〒405-0021 山梨県山梨市中村25
Tel 0553-37-4946 Fax 0553-37-4975

フルーツ王国・山梨で完熟収穫にこだわる果樹農園タカノファームが開発した新食感のエアリーフルーツ。毎年、収穫の7割以上を口コミによるリピーターへの直販が占め、お客さんの声がダイレクトに届くことが何よりの励みという高野さん夫妻。その中で「旬の時期以外も、タカノファームの果物を楽しみたい!」という声が寄せられたのをきっかけに、季節を問わず味わえるフルーツのフリーズドライ製品化に取り組むことに。画期的な活動はクラウドファンディングでも多くの支援を受け、2019年には全国地方紙が選ぶ「こんなのあるんだ大賞」関東1位を受賞。今、各界から注目を集めている商品だ。目指したのは、畑で味わう完熟もぎたての味。フ

リーズドライ加工は皮ごと行い、最高の状態に熟した旬の果実の濃厚な甘味と芳醇な香りを、瞬時に“ギュッ”と閉じ込めた。ジュエリーのような可愛らしい見た目、一般的なドライフルーツにはないサクサクした軽い食感まさに“エアリー”、それでいて口中でほじけると生の果物のようなジューシーで瑞々しい味わいが広がる。そのまま食べるのはもちろん、アイスクリームやヨーグルト、グラノーラなどのトッピングにしたり、シャンパンやワイン、紅茶に浮かべて香りを楽しんだり、削って生クリームやケーキ生地に練り込んで風味を味わったりするのもおすすめ。すべてが目新しく、感動する逸品。特に、女性への贈り物には喜ばれること請け合いだ。

【文・白波瀬聡美】

アンケート

- Q1. 面白かった・関心を持った記事はなんですか?
- Q2. 今後取り上げてほしい内容はありますか?
- Q3. お住まいは水源の里(限界集落)ですか? またそれに関わらず、地域で解決したい問題があれば教えてください。
- Q4. 水源の里への思いや本誌に関するご意見・ご感想

プレゼント応募方法

はがきにアンケートの回答と住所、氏名、電話番号を明記の上、『水の源』編集委員会『水の源48号』読者プレゼント係までご応募ください。

【令和2年4月24日(金)消印有効】

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募いただいた方の個人情報は、商品発送以外の目的では使用しません。

読者プレゼント



エアリーフルーツ(桃) 3名様

表紙写真



第10回全国水源の里フォトコンテスト

特選「里山の夜明け」

撮影地：新潟県十日町市／撮影者：木全雅裕

協議会だより

第12回全国水源の里フォトコンテスト作品募集

テーマ

「水源の里」の四季折々の自然風景、人々の生活や祭事、その地域を象徴する風物など、水源の里の魅力が表現された作品を募集します。

※「水源の里」とは

全国水源の里連絡協議会では、過疎高齢化が進み集落の維持が困難な地域を「水源の里」と位置づけ「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」理念のもと、集落再生に向けた取り組みを行っております。

応募資格

プロ・アマ、年齢、性別、国籍を問いません。

応募プリントサイズ等

平成29年8月以降に撮影したもの。
作品の周辺に、余白または余黒を設けること。
四つ切(ワイド可)又はA4、インクジェット出力可、カラー・モノクロ自由、単写真に限る(合成写真不可)、複数応募可

受付及び締切

令和2年6月1日から8月31日まで(最終日消印有効)
作品の受付通知が必要な方は、返信用はがきを作品に同封してください。

応募料

1点1,000円。2点目以降1点増えるごとに500円追加
株式会社ゆうちょ銀行(郵便局)で、次の振替口座へ8月31日までに振込みください。
<振替口座番号> 00930-1-254159
<口座名> 水源の里フォトコンテスト

賞

グランプリ(1名)……賞金20万円
総務大臣賞(1名)……賞金5万円
農林水産大臣賞(1名)……賞金5万円
国土交通大臣賞(1名)……賞金5万円
特選(10名)……賞金1万円

審査員(2名)

田沼武能先生(一般社団法人日本写真著作権協会会長)
鷺田清一先生(哲学者)

選考結果

令和2年9月中旬に選考後、9月下旬に直接本人あてに通知します。
令和2年11月上旬に表彰式・入賞作品展覧会を開催予定。
グランプリ並びに各大臣賞入賞者は、表彰式への出席を依頼します。

注意事項

- 応募作品は、写真作品に限ります。過去にコンテスト等で入賞、入選された作品は応募できません。また、現在コンテスト等に応募し、まだ結果が判明していない作品も応募できません。
- 応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。入賞作品の使用権は、2年を限度に、主催者側に帰属します。また、水源の里事業の広報などに使用することがあります。入賞者はネガ・ポジフィルム(デジタルの場合はデータ)を提出していただきます。
- 入賞作品の作品原版(フィルム)またはデジタルデータは、2年を限度に、主催者がお預かりして、広報活動などに使用し、使用期間満了後、撮影者(入賞者)に返却します。
- 作品の返却希望者は応募時に返信用封筒・切手を同封してください。
- 被写体の肖像権、著作権には十分ご注意ください。
- 応募者は応募規定、注意事項を全て了承したものとみなし、違反した場合は入選を取消す場合があります。
- 応募作品の取り扱いには十分注意しますが、万一の事故に対する責任は負いかねますのでご承知ください。

応募・お問合せ先

〒623-8501
京都府綾部市若竹町8番地の1 綾部市役所内
全国水源の里連絡協議会 フォトコンテスト事務局
TEL: 0773-42-4271
FAX: 0773-42-4406
E-mail: teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp

過去の入賞作品や募集要項は、ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.suigennosato.com/>



第11回グランプリ「蛙の川流れ」

本誌に関する
お問い合わせ、
ご連絡先は

▲全国水源の里連絡協議会 『水の源』編集委員会

綾部市役所 定住交流部 定住・地域政策課 〒623-8501 京都府綾部市若竹町8番地の1
TEL: 0773-42-4271 FAX: 0773-54-0096 E-mail: teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp
<http://www.suigennosato.com/index.htm>

定期購読のお知らせ

『水の源』を年4回お手元にお届けします。年間購読料 1,000円(送料込)
お申し込みは、上記の電話、ファクス、メール、ホームページから

上流は下流を思い、 下流は上流に感謝する

全国水源の里連絡協議会は、過疎・高齢化の進行により消滅の危機に直面している集落を「水源の里」と呼んでいます。全国の市町村が連携し、集落再生に向けて活動しています。



北海道
新十津川町
美深町
中川町
清里町
豊浦町

青森県
西目屋村

岩手県
遠野市
一関市
葛巻町
西和賀町

宮城県
七ヶ宿町

秋田県
東成瀬村

山形県
小国町
飯豊町

福島県
喜多方市
相馬市
下郷町
南会津町
北塩原村
西会津町
磐梯町
猪苗代町
柳津町
金山町
昭和村
矢祭町
川内村

栃木県
日光市

群馬県
上野村
南牧村
みなかみ町

東京都
檜原村
奥多摩町

新潟県
長岡市
津南町

福井県
おおい町

山梨県
山梨市
笛吹市
上野原市
甲州市
早川町
身延町
道志村
小菅村
丹波山村

三重県
津市
熊野市
大台町
大紀町

滋賀県
米原市

京都府
京都市
福知山市
舞鶴市
綾部市
宮津市
京丹後市
南丹市
京丹波町
与謝野町

兵庫県
丹波市
神戸町

奈良県
天川村
川上村

和歌山県
田辺市
有田川町
日高川町
すさみ町
古座川町

鳥取県
若桜町
日野町

島根県
松江市
浜田市
出雲市
益田市
大田市
安来市
江津市
雲南市
奥出雲町
飯南町
川本町
美郷町
邑南町
津和野町
吉賀町
海士町
西ノ島町
知夫村
隠岐の島町

岡山県
真庭市
鏡野町

広島県
庄原市
神石高原町

徳島県

美馬市
佐那河内村
那賀町
牟岐町
美波町
海陽町
東みよし町

香川県

琴平町
まんのう町

愛媛県

西予市
久万高原町

高知県

東洋町
奈半利町

田野町
安田町
北川村
馬路村
芸西村
本山町
大豊町
土佐町
大川村
いの町
仁淀川町
中土佐町
佐川町
越知町
梶原町
日高村
津野町
四万十町
大月町
三原村
黒潮町

九州
佐賀県
佐賀市
多久市

大分県
大分市
佐伯市
臼杵市

宮崎県

延岡市
綾町
木城町
諸塚村
日之影町

鹿児島県

日置市

私たちは水源の里を応援します!!

全国環境整備事業協同組合連合会
一般社団法人 全国浄化槽団体連合会
全国森林組合連合会
全国農業協同組合連合会

電気事業連合会
独立行政法人 水資源機構
公益社団法人 大分県薬剤師会